

# 村上市給水工事取扱い 基準

令和4年4月1日

村上市上下水道課

## 1. 給水装置工事申込書及び給水装置管理台帳の作成について

指定工事業者が給水装置工事をする場合は、給水装置工事申込書「様式第1号(第4条関係)」を市に提出するとともに、給水装置管理台帳「様式第2号(第4条関係)」を作成し提出すること。

(必ず市の承認を得てから着手すること…未承認工事は処分の対象となります)

また、分譲地、ミニ開発、マンション、受水槽使用施設、中高層直結給水施設等を計画している場合は、必ず地区を管轄する本庁及び各支所の給水工事担当と事前に協議をすること。なお、工事申込みを取り消す場合は、給水装置工事中止届「様式第8号(第7条関係)」を提出しなければならない。

### ◎ 申し込みにあたり確認しておくべき事項

- ① 公共の用をなす土地（道路等）、水面（青線等）及び私有地の給水装置（乙止水栓まで）を市に帰属する場合は、給水装置工事申込書「様式第1号(第4条関係)」により承認が必要となる。
- ② 他人の給水装置から分岐して給水装置を設置するときは、給水装置所有者の給水装置所有者分岐同意書「様式第4号(第6条関係)」により同意が必要となる。
- ③ 他人の土地を通過して給水装置を設置するときは、土地所有者の土地使用承諾書「様式第5号(第6条関係)」が必要となる。また、水道事業管理者が管理する給水装置（乙止水栓まで）及び管の修繕のための掘削承諾が必要となる。
- ④ 分譲地及び共有管で他の土地に配管する場合は埋設の承諾をもらい、分譲地等で市が寄付を受けることを認めたものについては寄付の承諾も併せてもらう。「様式第5号(第6条関係)」・「様式第1号(第4条関係)」
- ⑤ その他、特別の事由があるときは、家屋の所有者その他関係者から、利害関係人同意書「様式第6号(第6条関係)」により同意が必要となる。
- ⑥ 利害関係人が所在不明その他の事由により、その同意が得られない場合は、誓約書「様式第7号(第6条関係)」等の提出が必要となる。
- ⑦ 既設井戸配管を利用して接続する場合は別紙念書の提出が必要となる。
- ⑧ 水道直結式スプリンクラーを設置する場合は、別紙水道直結式スプリンクラー設備設置条件承諾書の提出が必要となる。
- ⑨ 貯水槽給水施設を設置したときは、村上市貯水槽給水施設の衛生管理指導要綱に基づき届出が必要となる。

### (1)給水装置工事申込書の作成

- ① 申込者とは給水装置工事の工事費を負担する者をいう。
- ② 住所は申込者の現住所を記入する。
- ③ 管理者とは水道料金を支払う者をいう。
- ④ 公共の土地（市道、県道、国道、国有土地、河川等）に埋設する場合は、占用申請（申請書の本文は市で作成します）の添付書類を3部作成し、給水装置工事申込書と併せて提出すること。…占用申請に伴う場合、事前に市及び道路管理者等と協議後、占用申請書類を提出すること

《占用申請時の添付書類》

- (ア) 位置図（申請箇所が特定できる図面を添付すること）
  - (イ) 給水管占用図（平面図、横断図、復旧断面図等）  
※平面図、横断図は復旧幅と掘削幅及び深さがわかるものとする。
  - (ウ) 現況写真（カラー）
  - (エ) その他指示があったもの。
- ⑤ 給水装置の使用用途を変更するときは、給水装置変更届「様式第 10 号(第 16 条関係)」を提出すること。
  - ⑥ 仮設メーターを必要とする場合は給水装置工事申込書、給水装置管理台帳と一緒に別紙仮設工事申込書を提出すること。また、仮設メーターの使用が終了し仮設（業者）から本設（使用者）に使用が変わる時は給水装置使用開始届と仮設中止（撤去）届を同時に提出すること。
  - ⑦ 給水装置工事を伴わない下水道工事や解体工事等に伴い、水道を一時使用する場合も必ず仮設申込書を提出すること。
  - ⑧ 解体工事等で給水装置を撤去（原則乙止水栓は残す）する場合は、工事の種別を撤去とし申請すること。ただし、土地利用形態の変更により、将来に渡り水道を使用する見込みがなく、給水装置の所有者が、乙止水栓の撤去を希望している場合は、市に確認の上、敷地境界部分でキャップ止めとすることができる。（撤去費用はすべて、原因者負担となる）

## (2)給水装置管理台帳の作成

- ① 本管からの取出し工事の際は、給水装置管理台帳の提出と併せて、水道管管理図上に取出し部分を明記したものの提出を求める場合がある。
- ② 給水工事管理台帳の平面図、立面図の作成は給水装置全部の口径、管種がわかるように色分けし、延長等を記入すること。既設管は黒色、HPPE・HIVP・PP は赤色、その他の資材については青色で記入すること。（申込時には工事予定図面を添付し、完了時に台帳に記入して提出する）
- ③ 撤去工事は撤去部分を平面図、立面図に明示し、末端の処理方法を表示すること。

## 2. 給水工事の基本事項

### (1) 給水計画

- ① 給水管における計画使用水量の算定は日本水道協会発行の水道施設設計指針を参考に行うものとするが、一般住宅及び集合住宅の同時使用水量を計算する方法については、末端給水用具 1 栓の吐水量を毎分 1 2 L、同時に使用する給水用具を 2 栓として標準的な住宅（2 階までの住宅で 1 戸当たり 10 栓まで）の同時使用水量とすることができるものとする。
- ② 水理計算について、設計水圧（分岐部）は特に指示がない場合は 0.30MPa として計算し、最終末端給水栓の最小動水圧で 0.10MPa 以上確保すること。特殊な場合

は、現地で24時間水圧測定し別冊村上市中高層直結給水工事取扱い基準を参考に水理計算することもできる。給水工事申込の前に水理計算を十分確認の上、申請すること。

## (2) 取だし工事

- ① 給水管は原則として口径Φ350mm以下の配水管から分岐すること。
- ② 給水管の新規取出は、既設取出との離隔を300mm以上確保すること。
- ③ 配水管の取だし口における給水管の口径はΦ20mm以上とすること。
- ④ 取だし工事については、取だし口径Φ20mm～Φ50mmまではサドル分水栓にて施工すること。
- ⑤ Φ30mm以上の取だしをする場合は資材を市と協議すること。
- ⑥ 取だし口径Φ75mm以上は不断水分岐取出し用資材を使用すること。
- ⑦ 分水栓取付けに伴う配管はEF継手を使用すること。
- ⑧ 同口径取出しの場合は市と協議すること。
- ⑨ 取だし口径がΦ40mm以上の工事は水理計算書を提出すること。但し、φ40mm以下であっても、給水管延長が長い場合などは提出を求める場合がある。
- ⑩ 50mm以下の配水管や連合管の総同時使用水量は一般住宅1戸当たり毎分17Lとして給水戸数と総同時使用率を掛けて算出してもよい。

※総同時使用率 1～3戸：100% 4～10戸：90%

## (3) 止水栓・量水器の設置（標準設置図）

- ① 止水栓の設置位置は、官民界から原則1m以内とする。ただし、地形などの影響で1m以内に設置できないときは、なるべく1mに近い位置で乙止水栓の開閉がしやすい場所とする。また、量水器は乙止水栓に隣接して、設置するものとする。
- ② 量水器及び止水栓の位置は官民界及び固定物など3点から計測し、給水装置管理台帳に表示する。
- ③ 給水装置の管理境界については、本管取出しから最初の乙止水栓（BOX含む）までを市の管理（修理のみ）とする。ただし、乙止水栓が設置されていないとき又は乙止水栓が官民境界から1mを超えて二次側に設置されているときは、官民境界から概ね1mまでを市の管理とする。（官民境界から概ね1mを超えて二次側に設置されている乙止水栓については、可能な限り検満メーター交換や修理の際に付け替える。不可能な場合は、市で管理（修理のみ）する。）
- ④ 量水器は地付けを原則とするが、共同住宅等でやむを得ずパイプシャフト内等地上に設置するときは、量水器及び前後の配管には保温カバー等凍結防止の措置を講ずると共に、万が一漏水した場合も下層階へ伝わらないように、適切な排水設備を設けること。

## (4) 逆止弁の設置

- ① 全口径において必ず逆止弁を設置すること。Φ30mm以上については量水器一次

側と二次側両方に設置すること。(材料については3.(5)を参照)

### (5)埋設深度

- ① 道路部分については土被り 60 cm以上を確保すること。
- ② 宅地内部分の乙止水栓及び給水管については 30 cm以上埋設し、量水器については量水器 BOX の底版高にあわせること。また、凍結しない深さを確保すること。

### (6)竣工検査

- ① 市検査は取出しから量水器までとし、宅地内配管は施工業者の自主検査とする。
- ② 竣工検査については自主検査完了後、給水装置工事検査申込書兼結果報告書、乙及びメーター設置位置が確認できる写真、給水装置管理台帳及び給水装置使用開始届出書を工事完了後 7 日以内に市に提出すること。また、仮設工事の申込みをしている場合は、必ず仮設中止（撤去）届を提出すること。
- ③ 口径Φ40mm 以上の取出し工事については市が現場立合いをする。
- ④ 取出し工事については、水道管目標物写真の台紙に工事写真と、埋設深度、位置寸法が確認できる図を貼付し、1 部提出すること。
- ⑤ 舗装本復旧は写真による検査とし、占用工事完了届（本文は市で作成します）に添付する写真（着手から竣工まで・・・工事中のカッター、掘削、管の埋設深度、位置、寸法、埋戻の 20 cm転圧、仮及び本舗装等が確認できるもの）は本復旧完了後 7 日以内に 1 部提出する。

### (7)中高層直結給水工事について

- ① 3階以上の階へ給水する場合は、別に定める村上市中高層直結給水工事取扱い基準によること。

## 3. 水道メーターまでの給水装置の材料、工法等の注意事項

### (1)本管の取出し材料

- ① 取出し口径Φ20mm～Φ50mm までについては、サドル付分水栓を使用する。  
(50mm×40mm、50mm×50mm の分水栓はないので市と協議のこと。)
- ② 本管が HPPE 管の場合、分水 EF サドル（止水タイプ）「※止水部はゴム又はパッキンを有すること」を使用すること。EF サドルの融着が不可能な場合、市と協議し、サドル付き分水栓の使用も可とする。
- ③ 本管がダクティル鑄鉄管の場合、耐震型サドル付分水栓を使用すること。ただし、Φ350 からの取出し及び本管が耐震管でないことが確認出来た場合は、通常のサドル付き分水栓も使用可とする。
- ④ 本管が HPPE 管及びダクティル鑄鉄管以外の場合は、サドル付き分水栓を使用すること。
- ⑤ 取出し口径Φ75mm 以上は不断水分岐取出し用資材（ソフトシール仕切弁付）を

使用すること。

- ⑥ 給水管との接続については、EF 継手の使用を原則とするが、融着が不可能な場合、市と協議し、耐震型金属継手の使用も可とする。

## (2)給水管の材料

- ① 給水管の丙止水栓一次側は HPPE（水道給水用ポリエチレン管（給水用高密度ポリエチレン管 PWA005 及び同等以上の製品））を使用すること。また、分水 EF サドルを使用する場合、使用材料は同一メーカー資材を原則とし、異なるメーカー製品を使用する場合、事前に市と協議すること。丙止水栓の二次側については、HPPE、PP 及び HIVP を使用すること。
- ② 継手について、HPPE は EF 継手を使用すること。EF 継手の融着が不可能な場合、市と協議し、耐震型金属継手の使用も可とする。φ13mm～φ30mm までは、PP の場合金属継手、HIVP の場合 TS 継手を使用し、φ40mm 以上は離脱防止付メカ形継手を使用すること。
- ③ EF 継手を使用する場合、EF 継手チェックシートに基づき確認を実施し、給水装置管理台帳と併せて提出すること。

※量水器二次側の宅内配管を含む給水装置は上記の材料の他、給水装置の構造及び材質の基準に関する省令（平成九年三月十九日厚生省令第十四号）に適合した認証品又は規格品を使用すること。但し、PBP（ポリブデン管）は屋外埋設部分では使用しないこと。

※量水器二次側の給水管の幹線は、口径Φ20mm 以上を標準とする。

※給水管の丙止水栓一次側の使用材料について、既設 PP 及び HIVP 管の修繕については、同じ材料の使用も可とする。

## (3)乙止水栓について

- ① 取出し口径Φ20mm～Φ25mm まではボール式乙止水栓（挿口付）を使用し、φ30mm 以上は EF 継手を使用しφ50mm にサイズを上げソフトシール仕切弁を使用すること。（φ30mm は協議により、φ25mm ボール式乙止水栓の使用も可）
- ② 乙止水栓筐については FRP 製の BOX（車の乗り入れ口は鉄蓋を使用）を使用し仕切弁は市指定の仕切弁筐を使用すること。

## (4)丙止水栓について

- ① 量水器口径Φ13mm～Φ50mm までは丙止水栓（逆流防止弁付排水伸縮継手式）を量水器 BOX 内に設置し、Φ75mm 以上は丙止水栓としてソフトシール仕切弁を量水器の一次側に設置すること。

## (5)逆止弁について

- ① 口径Φ13mm～Φ25mm までは、量水器一次側に丙止水栓（逆流防止弁付排水伸縮継手式）を設置することで逆流防止弁とする。

- ② 口径Φ30mm 以上の量水器については一次側の丙止水栓（逆流防止弁付排水伸縮継手式）とは別に、逆流防止弁（丙止水栓と同じものか量水器の中に取り付けるコマ型でも可）を二次側に設置すること。
- ③ 口径Φ75mm 以上の量水器については、二次側の逆流防止弁設置について市と協議すること。

#### **(6)量水器 BOX について**

- ① 量水器口径Φ13mm～Φ25mm までは FRP 製を使用し駐車場、車庫前等荷重が掛かる場所は鋳鉄製蓋とする。
- ② 量水器口径Φ30mm 以上も FRP 製を使用してもかまわないが駐車場、車庫前等荷重がかかる場所は鋳鉄製蓋とする。
- ③ 量水器口径Φ75mm 以上は小窓付の蓋を使用すること。

#### **(7)表示杭について**

- ① 新設で取出し工事をする際は必ず乙止水栓の一次側に表示杭を設置すること。



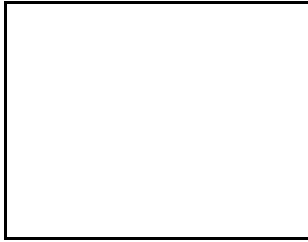


設 置 場 所 の 略 図

◆給水装置設置箇所の位置を上欄内に朱書きで記入して下さい。

|           |     |        |                      |           |
|-----------|-----|--------|----------------------|-----------|
| 工 事 予 定 日 |     | 占<br>用 | 路 線 名                |           |
| 実地予定      | 月 日 |        | 提 出 先                | 国 ・ 県 ・ 市 |
| 完了予定      | 月 日 |        | 許 可 年 月 日<br>及 び 番 号 | 年 月 日 第 号 |

承認印



中の配管図は工事完了後記入なので、台帳申込時には工事予定の配管図を提出  
既設管は黒色、PP・HIVPは赤色、その他資材は青色で記入

年度

お客様番号

受付番号 (上水)  
(簡水)

業者記入なし

# 給水装置管理台帳

|          |    |          |     |    |          |             |
|----------|----|----------|-----|----|----------|-------------|
| 局長<br>課長 | 参事 | 課長<br>補佐 | 副参事 | 係長 | 指定工事業業者名 | 給水装置工事主任技術者 |
|          |    |          |     |    | ⑩        |             |

|      |                  |        |
|------|------------------|--------|
| 占用種別 | 国道・国有土地・県道・市道・私道 | 路線名( ) |
|------|------------------|--------|

|       |                               |                                                  |
|-------|-------------------------------|--------------------------------------------------|
| フリガナ  | 会社の場合は会社名、アパートの場合はアパート名を記入する。 |                                                  |
| 申込者   | 工事申込者名記入(工事費を負担する者)           |                                                  |
| 設置場所  | 給水装置を設置する場所の住所                |                                                  |
| 工事種別  | 新・改・増・撤去・取出し                  | 一般住宅・店舗兼住宅・共同住宅・畑・施設                             |
| 着工年月日 | 年 月 日                         | 用途<br>事務所、事業所・店舗・病院・工場・官公庁<br>学校・温泉旅館・臨時・公衆浴場・船舶 |
| 竣工年月日 | 年 月 日                         |                                                  |

該当する所に○付け

必要とするメーター口径記入(20mm以上は市に事前確認必要)

|       |       |         |                                |
|-------|-------|---------|--------------------------------|
| 量水器口径 |       | 量水器番号   |                                |
| 止水栓   | 有 ・ 無 | 止水栓口径   | φ m/m                          |
| 受水槽   | 有 ・ 無 | 受水槽有効水量 | 受水槽がある場合は記入する単位はm <sup>3</sup> |

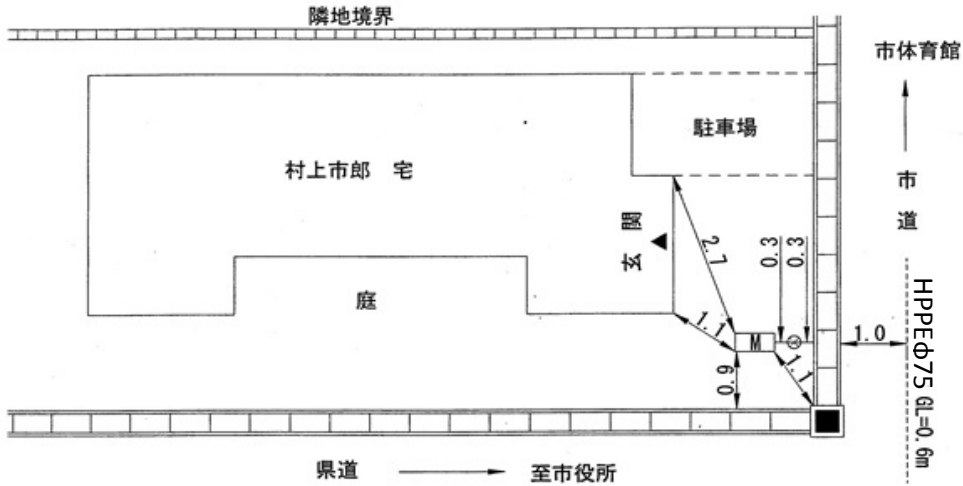
完了時に記入する

|       |     |        |
|-------|-----|--------|
| 竣工検査  | 検査印 | 特記事項   |
| 年 月 日 |     |        |
| [所見]  |     | 業者記入なし |

# 量水器及び止水栓位置明細図

(接している道路の形態を記入し道路境界及び固定物3点から計測すること)

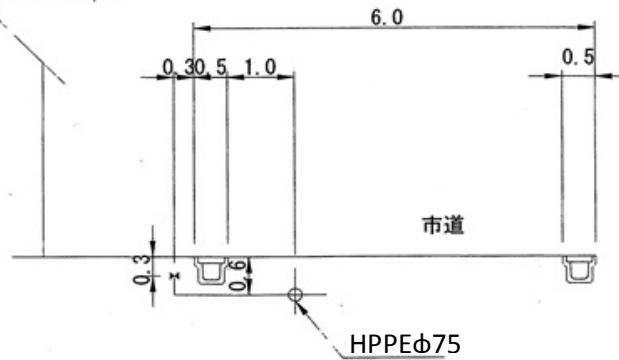
平面図 見本



本管位置・深度・口径・管種

| 深 度   | 口 径      | 管 種  |
|-------|----------|------|
| 0.6 m | φ 75 m/m | HPPE |

横断面図 見本

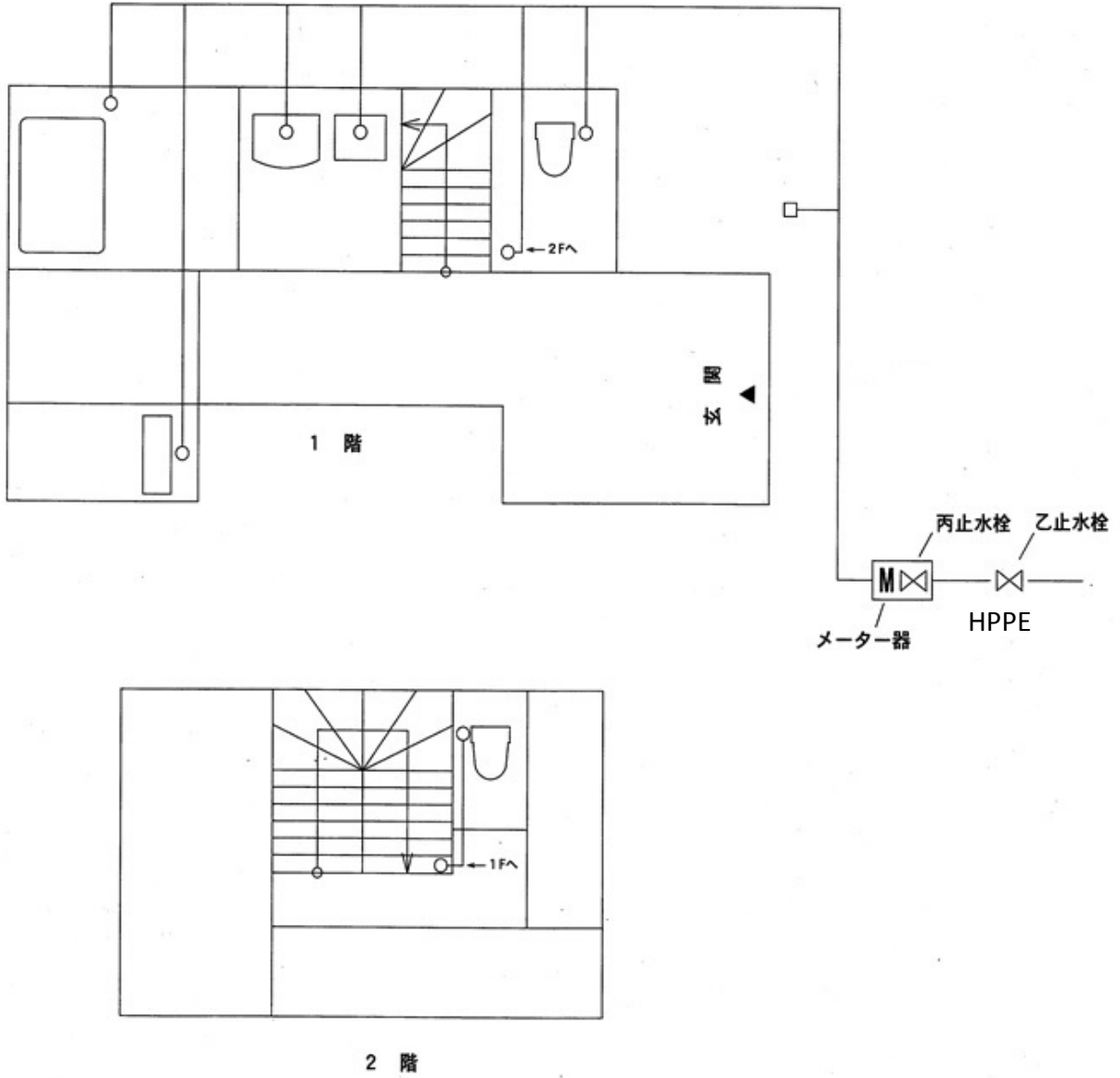


他の埋設物件（ガス管・NTT等）がある場合は、それも記入して下さい。

〔配管図〕

平面図

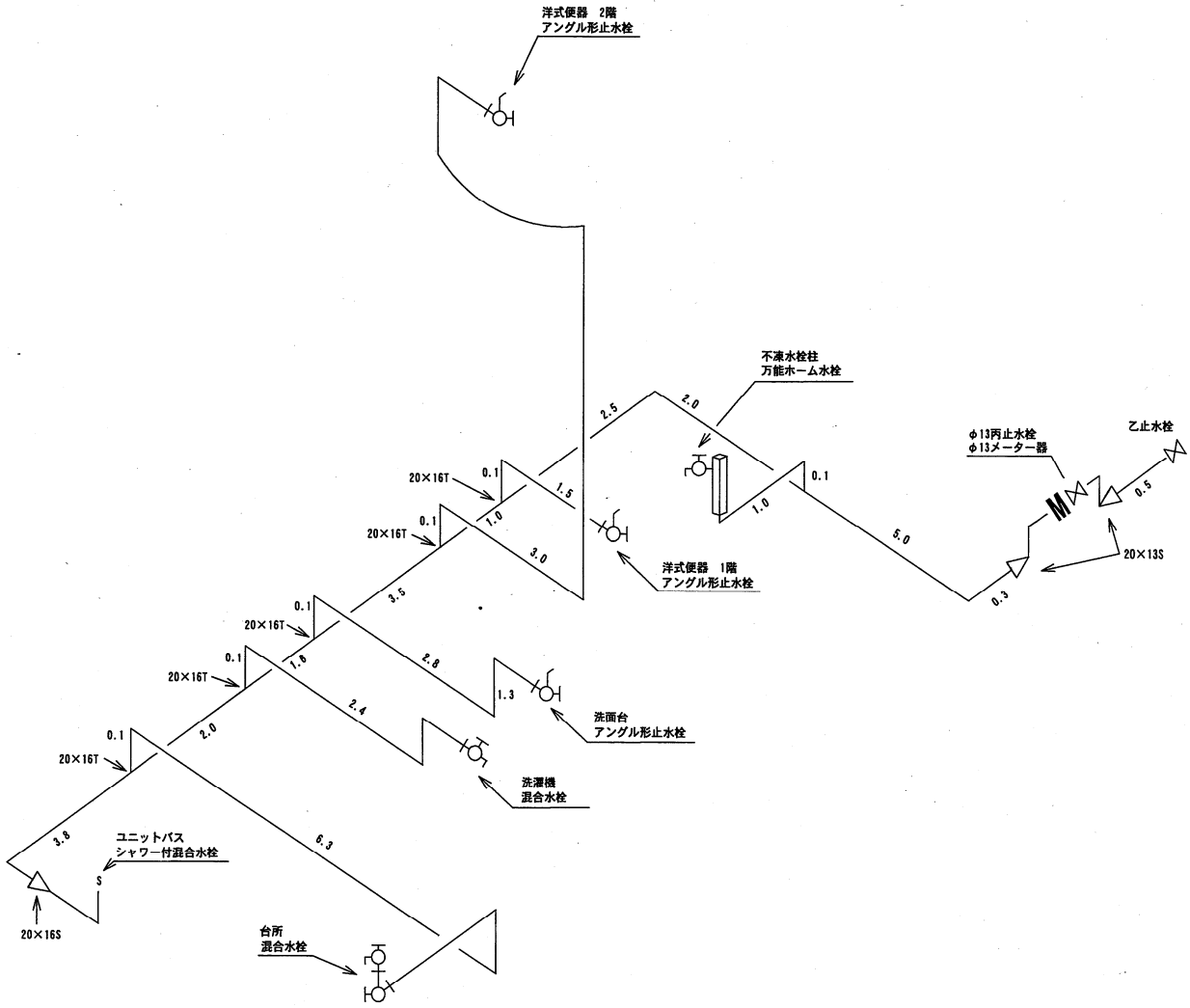
見本



既設管は黒色、HPPE・PP・HIVPは赤色。  
その他資材については青色で記入すること。

立面図

見本



## 給水装置所有者分岐同意書

- ・ 私所有の給水装置から分岐して給水装置を設置することに同意します。

同意者 住所  
氏名 ④

同意者 住所  
氏名 ④

同意者 住所  
氏名 ④

同意者 住所  
氏名 ④

同意者 住所  
氏名 ④

同意者 住所  
氏名 ④

**給水装置 所有者全員の同意をもらう。**

年 月 日

## 土地使用承諾書

**他人の土地を通過して設置するときに使用する。**

- ・ 私の土地を通過（埋設）して、給水装置を設置することについて、下記条件等を付して承諾します。

承諾者 住所 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_ 印

承諾者 住所 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_ 印

承諾者 住所 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_ 印

- ・ 条件等 有 ・ 無

**条件等の有・無に〇をつけ有の場合は条件内容を記載する。**

## 利害関係人同意書

- ・下記の施工理由等により給水装置を設置及び土地を利用することに同意します。

同意者 住所 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_ 印

同意者 住所 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_ 印

同意者 住所 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_ 印

- ・ 施工理由等

**給水装置所有者同意書とは別に、工事中仮設等で一時的に他の所有者の土地や給水装置を利用する場合等には所有する利害関係人からの同意をもらう。**



様式第7号（第6条関係）

## 誓 約 書

（あて先）村上市長

年 月 日

給水装置工事申込者

住所

氏名

印

給水装置工事の予定場所

上記の給水装置工事施工にあたり、利害関係者の所在不明等により同意が得られませんでした。後日、利害関係者から異議があっても村上市に対してご迷惑をおかけしないことを誓約します。また、給水装置の施工にあたっては、村上市の指示に従います。

**利害関係人が所在不明等により同意が得られない場合に提出する。**

## 給水装置工事中止届

**新設等の給水装置工事申込みを取り消す場合に提出。**

年 月 日

(あて先)村上市長

住所  
申請者 氏名 印

給水装置工事を中止したいので、村上市上水道条例施行規程第7条に基づき、次のとおり提出します。

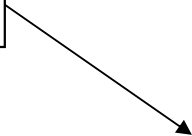
記

|                  |                     |      |    |
|------------------|---------------------|------|----|
| 【工事中止理由】         |                     |      |    |
| 指定給水装置<br>工事事業者名 | 印                   |      |    |
| 給水装置工事場所         |                     |      |    |
| 工事の種別            | 新築・改築・増設・撤去・取り出し・仮設 |      |    |
| 受付年月日            | 年 月 日               | 受付年度 | 年度 |
| 受付番号             | 受付第 号               |      |    |

# 給水装置工事検査申込書兼結果報告書

(あて先)村上市長

年 月 日

| 給水装置工事申込年月日                                                                                                                |                                  | 年 月 日                                                                                |       |  |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|-------|--|
| 申 込 者                                                                                                                      |                                  |                                                                                      |       |  |
| 工 事 場 所                                                                                                                    |                                  |                                                                                      |       |  |
| 工 事 種 別                                                                                                                    |                                  | 新・改・増・撤去・取出し                                                                         | お客様番号 |  |
| <p>下記の検査項目について現地検査の結果、当該給水装置が構造、材質基準に適合していることを確認しましたので竣工検査を申請します。</p>                                                      |                                  |                                                                                      |       |  |
| 指定給水装置工事事業者                                                                                                                |                                  | 給水装置工事主任技術者                                                                          |       |  |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>主任技術者が該当する項目を自主検査し日付と確認印をお願いします。</b> </div> |                                  |  |       |  |
|                                                                                                                            |                                  | Ⓜ                                                                                    | Ⓜ     |  |
| 検査種別及び項目                                                                                                                   | 検 査 の 内 容                        | 自主検査                                                                                 |       |  |
|                                                                                                                            |                                  | 月日                                                                                   | 確認    |  |
| 屋<br>外<br>の<br>検<br>査                                                                                                      | 1. 分岐部～<br>乙型止水栓                 | 漏水の確認及び指定材料の使用及び施工状況。                                                                |       |  |
|                                                                                                                            | 2. 量水器及び止水栓                      | 量水器は逆付け片寄りがなく水平に取り付けられているか。<br>市管理の区域内に設置されているか。                                     |       |  |
|                                                                                                                            | 3. 埋 設 深 さ                       | 所定の深さが確保されていること。                                                                     |       |  |
|                                                                                                                            | 4. 管 延 長                         | 竣工図面と整合すること。                                                                         |       |  |
|                                                                                                                            | 5. 止水栓位置、<br>量水器筐                | 傾きがないこと。市管理の区域内に設置されているか。                                                            |       |  |
|                                                                                                                            | 6. 止 水 栓                         | 止水栓の位置が筐の中心にあること。                                                                    |       |  |
|                                                                                                                            | 7. 逆 流 防 止 弁                     | 逆流防止のための器具が設置されているかクロスコネクションがなされていないこと。                                              |       |  |
| 8. 機 能 検 査                                                                                                                 | 通水後各給水用具からそれぞれ放流し、量水器経由の確認をすること。 |                                                                                      |       |  |
| 9. 耐 圧 試 験                                                                                                                 | 一定の水圧による耐圧試験で漏水及び抜けのないこと。        |                                                                                      |       |  |
| 10. 路 面 復 旧 状 態                                                                                                            | 舗装本復旧のための影響幅のカッターが入っていること。       |                                                                                      |       |  |

|                |                                 |             |    |   |
|----------------|---------------------------------|-------------|----|---|
| 検 査 者<br>記 入 欄 | (備考)<br>上記の項目が適正に施工されている事を認めます。 | 検<br>査<br>者 | 月日 | 印 |
|                |                                 |             |    |   |

給水装置の用途を変更する場合は必ず提出する。

様式第10号（第16条関係）

## 給水装置変更届

（あて先）村上市長

年 月 日

届出者 住 所  
氏名又は名称  
電 話

㊞

給水装置の使用用途を変更したいので、村上市上水道条例第19条第1項第2号の規定に基づき、次のとおり届出します。

|           |       |
|-----------|-------|
| 変 更 年 月 日 | 年 月 日 |
| 変 更 前 用 途 |       |
| 変 更 後 用 途 |       |
| 備 考       |       |



## 仮設撤去届 兼 給水装置使用中止届

年 月 日

(あて先) 村上市長

取付場所 村上市

料金請求先 \_\_\_\_\_ (印)

施行業者名 \_\_\_\_\_ (印)

現場名 \_\_\_\_\_

**撤去した日にちと指針を必ず記入してください。**

|             |       |            |   |                |
|-------------|-------|------------|---|----------------|
| メーター<br>出庫日 | 年 月 日 | メーター<br>口径 | φ | m/m            |
| メーター<br>番号  | —     | メーター<br>指針 |   | m <sup>3</sup> |
| 撤去<br>年月日   | 年 月 日 | 撤去<br>指針   |   | m <sup>3</sup> |

使用期間

年 月 日から  
年 月 日ころまで

|     |           |
|-----|-----------|
| 位置図 | メーター位置詳細図 |
|-----|-----------|

## 給水装置使用開始届出書

**工事完了後、管理台帳と一緒に提出して下さい。  
届出者は工事申込書の管理者と同じ者**

(あて先) 村上市長

年      月      日

届出者 住            所  
          氏名又は名称  
          電            話

Ⓜ

村上市上水道条例第19条第1項第1号の規定に基づき、給水装置の使用を開始するので、次のとおり届出します。

|             |     |                             |     |    |                |
|-------------|-----|-----------------------------|-----|----|----------------|
| 設 置 場 所     |     |                             |     |    |                |
| 使<br>用<br>者 | 住 所 | <b>届出者と違う場合に記入。同じなら同上で。</b> |     |    |                |
|             | 氏 名 | Ⓜ                           |     |    |                |
|             | 電 話 |                             |     |    |                |
| 納 付 書 送 付 先 |     |                             |     |    |                |
| 開 始 年 月 日   |     | 年      月      日             |     |    |                |
| 使 用 人 数     |     |                             |     |    |                |
| メ ー タ ー 番 号 |     | 口径                          | m/m | 指針 | m <sup>3</sup> |
| 備 考         |     |                             |     |    |                |

※ 届出者と使用者が違う場合は、使用者欄の記入・押印願います。

念 書

**既設の井戸配管等に接続し利用する場合には  
申込者からの念書を提出してもらう。**

私 議

この度、給水装置工事の申し込みにあたり既設管と接続することにより、管の破裂、漏水、その他により損傷をうけても何ら求償、異議の申し立てをいたしません。

年 月 日

(あて先) 村 上 市 長

住所

氏名

印

工 事 店 名



年 月 日

## 水道直結式スプリンクラー設備設置条件承諾書

(あて先)  
村上市長

所有者 住所

氏名 印

水道直結式スプリンクラー設備を設置するにあたり、下記の条件を承諾し適切に管理することを承諾します。

### 記

- 1 災害・その他正当な理由（配水管事故等、水道施設の工事等）によって、一時的な断水や水圧低下などにより、水道直結式スプリンクラー設備の性能が十分発揮されない状況が生じてても、村上市に一切迷惑をかけません。
- 2 水道直結式スプリンクラー設備の、火災時以外における作動及び火災時に非作動が生じてても、村上市に一切迷惑をかけません。  
また、設備の非作動が生じることの無いよう、日常の保守点検及び修理等の維持管理に努めます。
- 3 水道直結式スプリンクラー設備の設置に起因した、逆流または漏水が発生し、村上市若しくはその他の使用者等に損害をあたえた場合は、責任をもって補償いたします。
- 4 水道直結式スプリンクラー設備が設置された部屋を賃貸する場合は、本設備は条件付きであることを賃貸者に熟知させます。
- 5 本設備の所有者を変更するときは、上記事項について譲渡人に継承いたします。

# 水道管目標物写真

管理番号№ \_\_\_\_\_

簡水上下名 \_\_\_\_\_

|       |    |   |   |      |     |    |     |      |     |   |       |
|-------|----|---|---|------|-----|----|-----|------|-----|---|-------|
| 施行年月日 | 年  | 月 | 日 | 工事箇所 | 村上市 | 地内 | 路   | 線    | 名   | 線 | 日     |
| 施行業者  | 取出 |   |   | 種別   | 取出( | 宅) | 修繕№ | 許可番号 | 許可日 | № | 年 月 日 |

## 管 理 図

施行箇所を朱で明示の事

## 工 事 写 真

全景写真と管布設写真を添付の事

写 真

## 位 置 寸 法 図

|     |     |
|-----|-----|
| 平面図 | 断面図 |
|-----|-----|

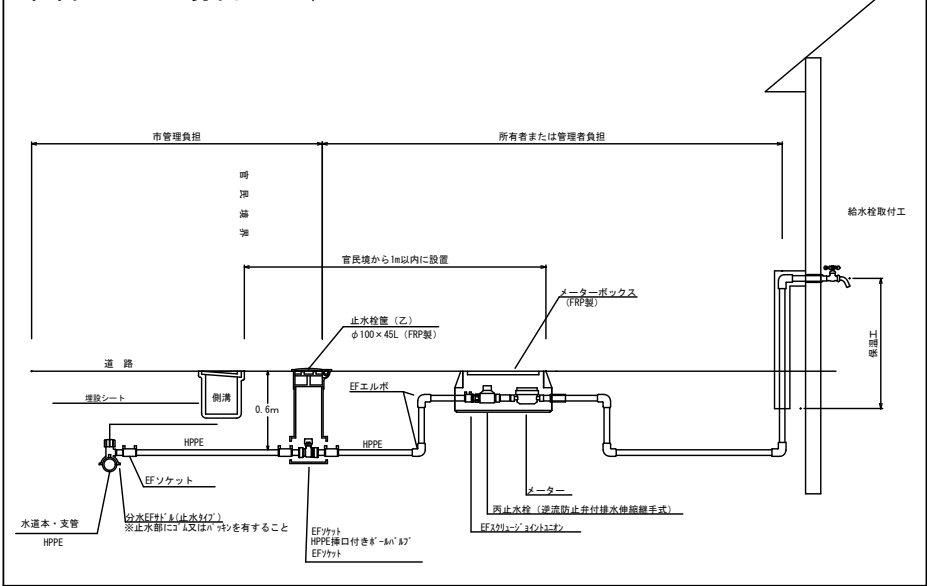
写 真

A3サイズ指定用紙で提出すること

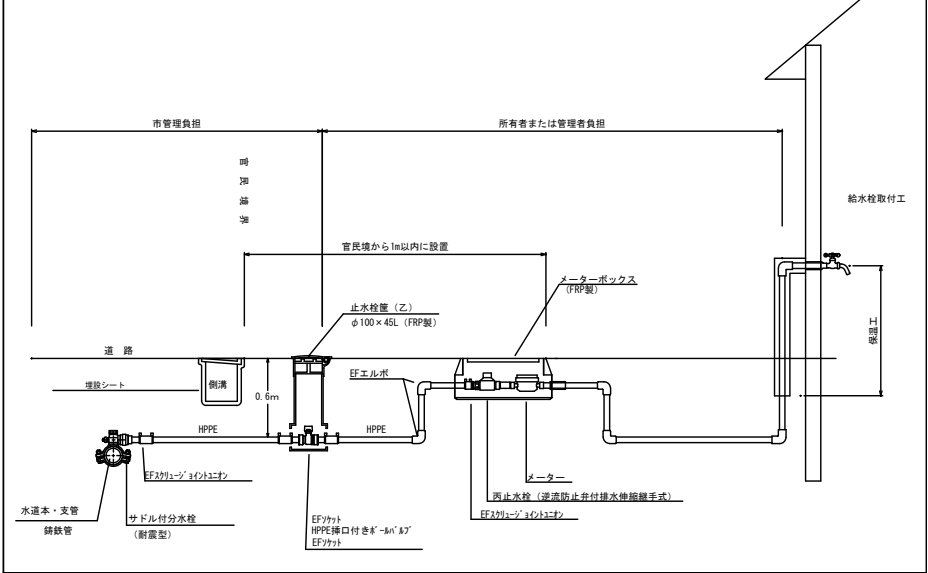
# 水道管の管理区分

## 給水装置配管略図

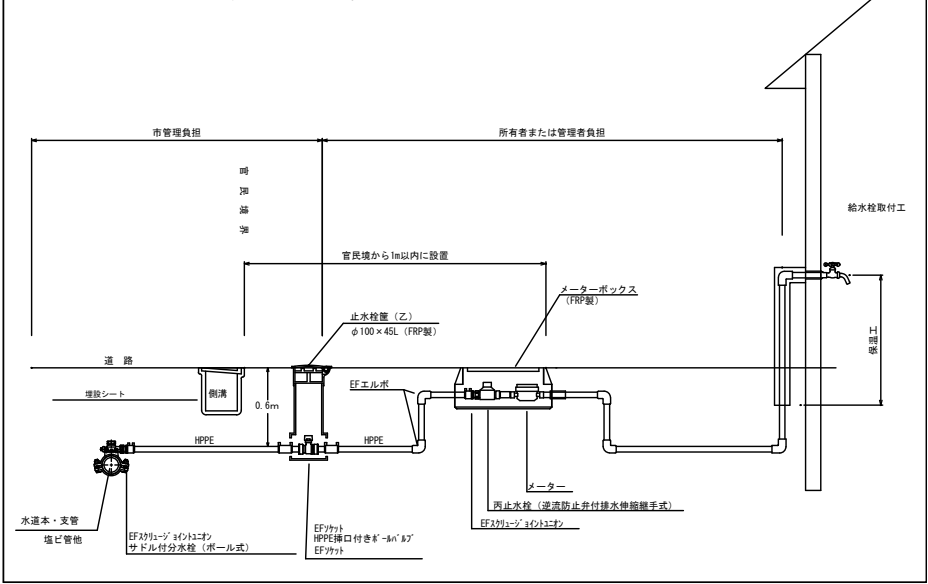
### 本管HPPEの場合 20, 25A



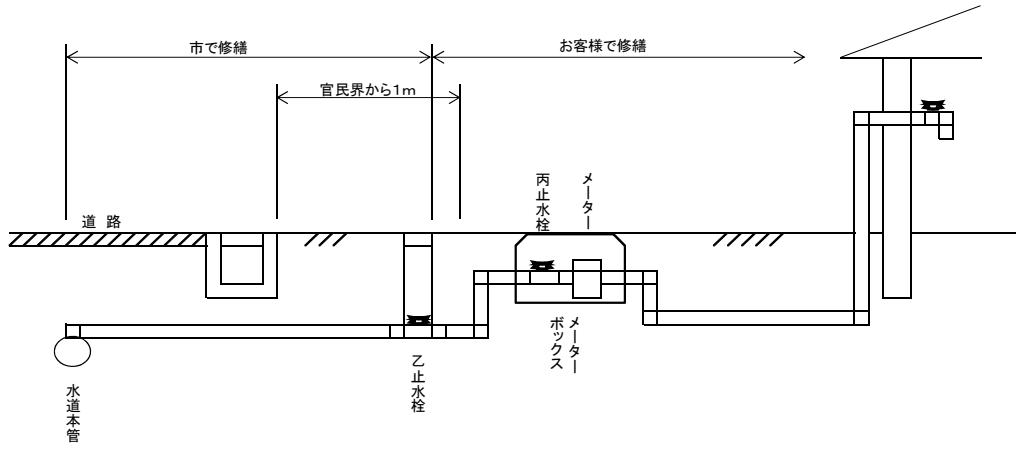
### 本管鋳鉄管の場合 20, 25A



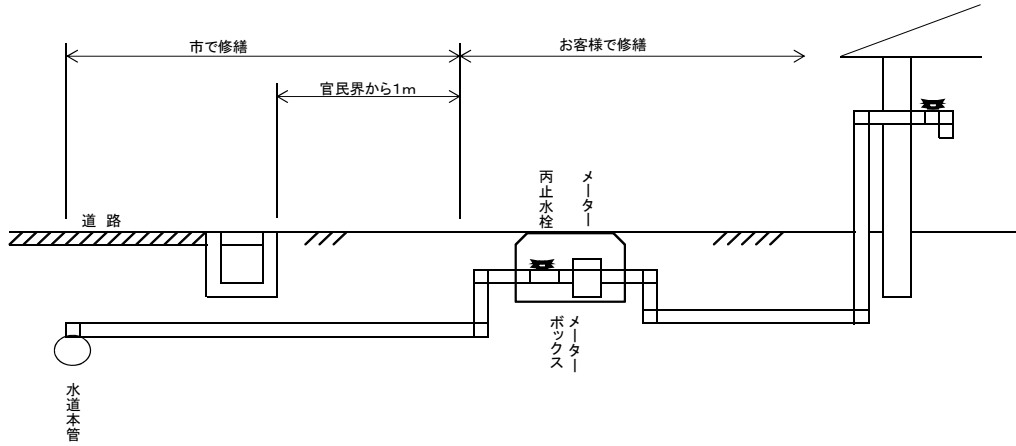
### 本管塩ビ管の場合 20, 25A



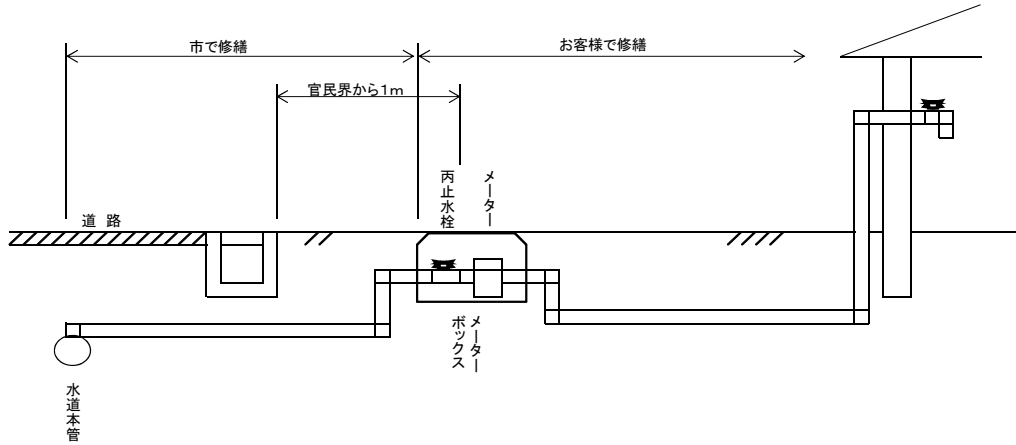
### 管理区分図(標準)



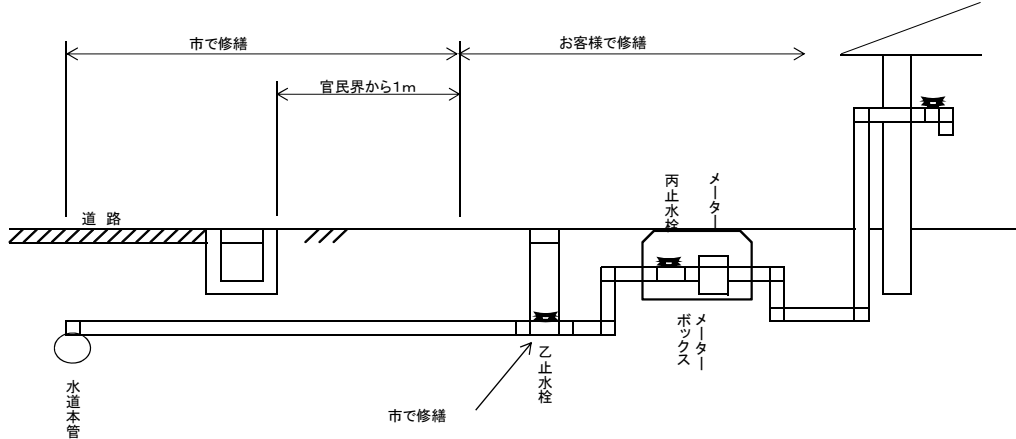
### 管理区分図(乙無し)



### 管理区分図(乙無し)

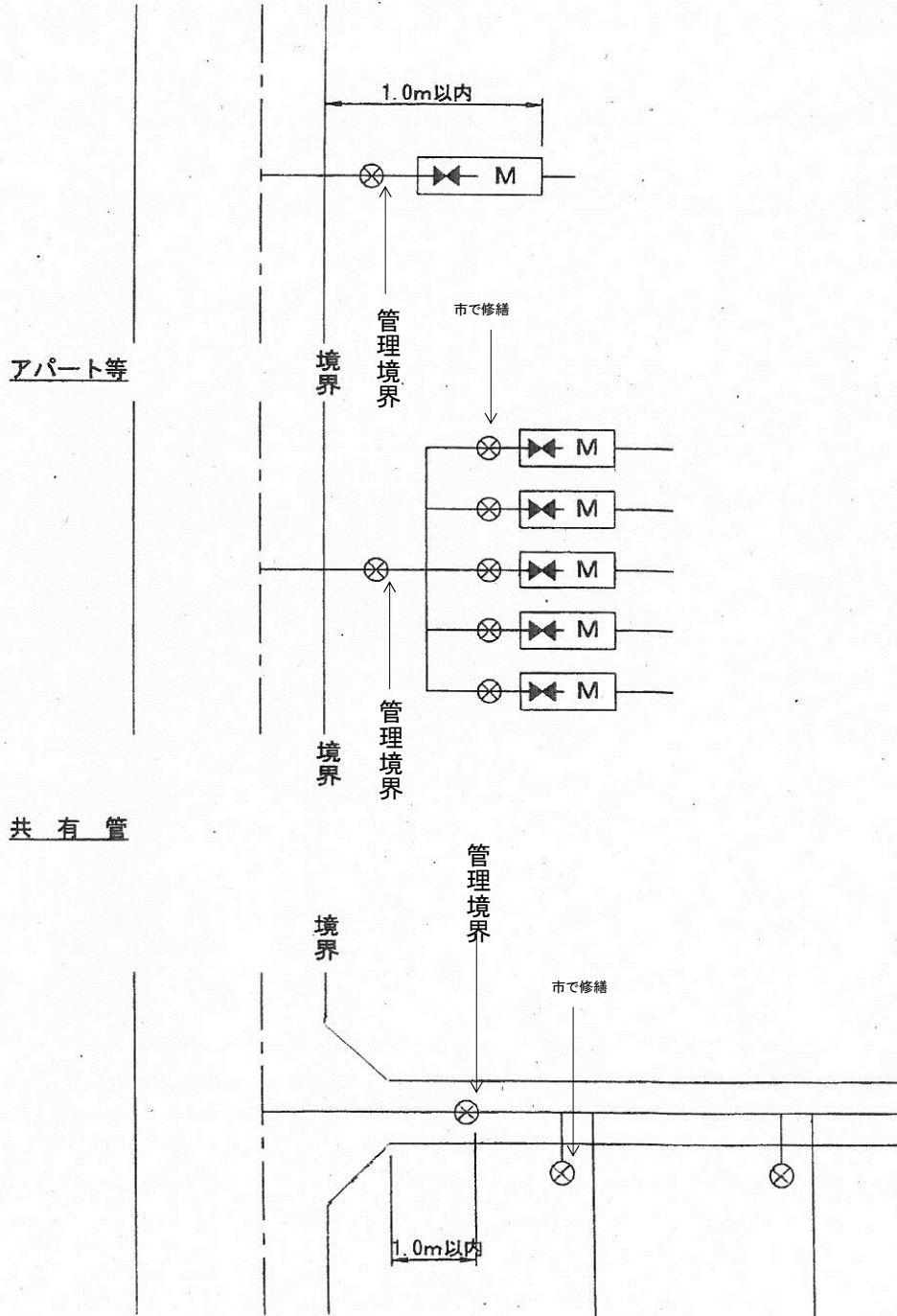


### 管理区分図(乙1mを超える)



# 止水栓設置位置図

## 標準図



EF継手チェックシート(サドル融着)

|             |        |                |                                   |
|-------------|--------|----------------|-----------------------------------|
| 工 事 件 名     |        |                |                                   |
| 管 種 ・ 呼 び 径 |        | 図 面 No.        |                                   |
| 発電機の確認      | 電気容量   | ※出力が2KVA以上あること |                                   |
|             | 正常作動確認 | 正 ・ 異          | ※燃料が十分ある、電圧が100V付近で安定している、異音がない 等 |
| 融着機の確認      | 仕 様    | ※共用タイプ、またはその他  |                                   |
|             | 正常作動確認 | 正 ・ 異          | ※損傷がない、漏電ブレーカーが作動する、正常な表示がでる 等    |

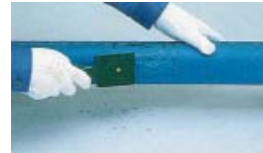
《施工のポイント》



接合標線記入



切削面記入(写真)



融着面の切削(写真)



アセトン清掃(素手)



取付・クランプ固定



コネクター接続



バーコード読取り



左右とも隆起

検査

|        |       |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--------|-------|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 接合箇所番号 | 記 入 例 |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--------|-------|--|--|--|--|--|--|--|--|

|     |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|-----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 略 図 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|-----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

|     |            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|-----|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 準 備 | 発電機確認      | Ⓔ ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 |
|     | 融着機確認      | Ⓔ ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 |
| 接 合 | 管・継手 清掃点検  | ○     |       |       |       |       |       |       |       |       |
|     | 接合標線記入     | ○     |       |       |       |       |       |       |       |       |
|     | 切削面記入・写真①  | ○     |       |       |       |       |       |       |       |       |
|     | 融着面の切削・写真② | ○     |       |       |       |       |       |       |       |       |
|     | アセトン清掃     | ○     |       |       |       |       |       |       |       |       |
|     | 取付・クランプ固定  | ○     |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 通 電 | コネクター接続    | ○     |       |       |       |       |       |       |       |       |
|     | バーコード読みとり  | ○     |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 検 査 | 融着機の正常終了   | Ⓔ ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 | 正 ・ 異 |
|     | 通電終了時刻     | 15:20 | :     | :     | :     | :     | :     | :     | :     | :     |
|     | インジケータの隆起  | 有 ・ 無 | 有 ・ 無 | 有 ・ 無 | 有 ・ 無 | 有 ・ 無 | 有 ・ 無 | 有 ・ 無 | 有 ・ 無 | 有 ・ 無 |
|     | クランプ取り外し時刻 | 15:30 | :     | :     | :     | :     | :     | :     | :     | :     |
|     | 施工者記名      | ○     |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 判 定 | 合 ・ 否      | 合 ・ 否 | 合 ・ 否 | 合 ・ 否 | 合 ・ 否 | 合 ・ 否 | 合 ・ 否 | 合 ・ 否 | 合 ・ 否 |       |

|     |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|-----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 備 考 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|-----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

|           |       |           |
|-----------|-------|-----------|
| 施 工 日     | 請 負 名 | 現 場 代 理 人 |
| 令 和 年 月 日 |       | 配 水 管 工   |

EF 継手 チェックシート(EFプラグ付サドルの穿孔とプラグ挿入)

|             |  |        |  |
|-------------|--|--------|--|
| 工 事 件 名     |  |        |  |
| 管 種 ・ 呼 び 径 |  | 図面 No. |  |



| 接合箇所番号  |             | 記入例 |     |     |     |     |     |     |     |
|---------|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 準 備     | 専用穿孔機確認     | Ⓔ・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 |
|         | 水圧試験治具確認    | Ⓔ・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 |
| 水 圧 試 験 | 試験治具取付      | Ⓔ・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 |
|         | 試験結果 写真③④   | Ⓔ・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 |
| 穿 孔     | サドル部 清掃点検   | ○   |     |     |     |     |     |     |     |
|         | 台座取付 (ネジ破損) | Ⓔ・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 |
|         | 穿孔          | Ⓔ・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 |
|         | 切片取り出し・写真⑤  | ○   |     |     |     |     |     |     |     |
| プ ラ グ   | 止水栓(プラグ)挿入  | Ⓔ・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 |
|         | キャップ装着      | Ⓔ・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 | 正・異 |
|         | プレート取付け・写真⑥ | ○   |     |     |     |     |     |     |     |

※ サドル部のみの施工で埋め戻しをする場合 (1次側配管済みの場合には記入不要)

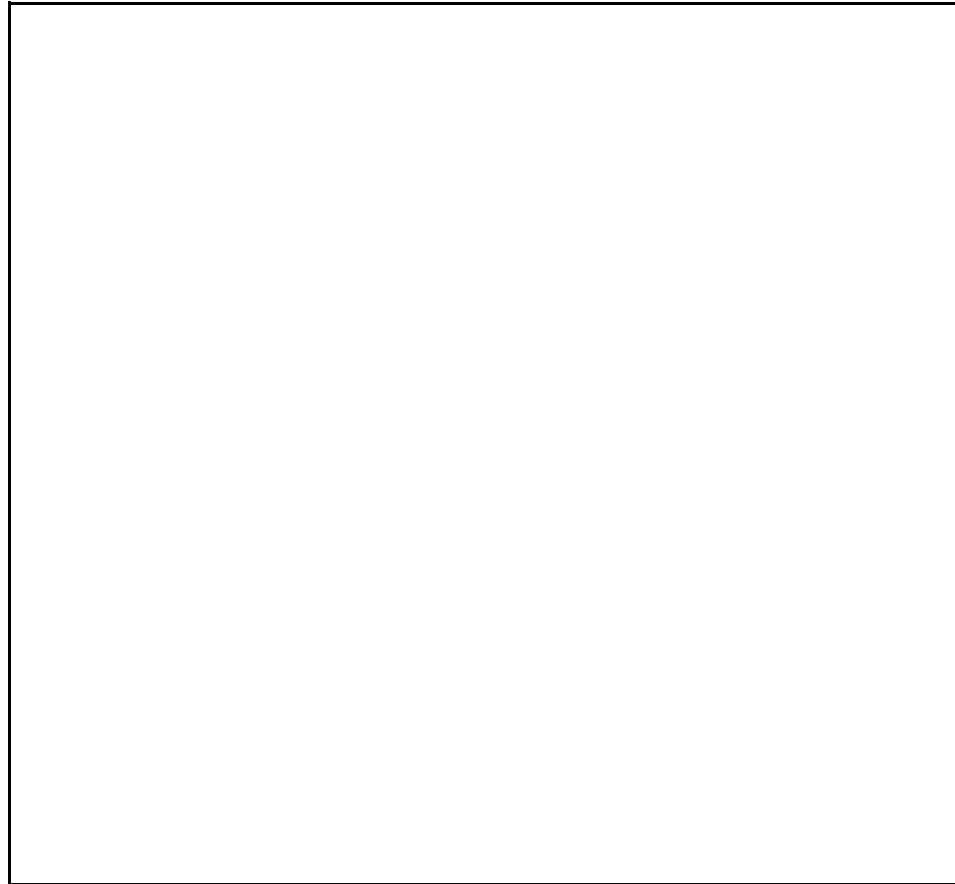
|     |                  |     |     |     |     |     |     |     |     |
|-----|------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|     | スピゴット部キャップ       | ○   |     |     |     |     |     |     |     |
|     | 止水処理(ﾌﾟﾘﾝｸﾞﾏｰﾌﾟ) | ○   |     |     |     |     |     |     |     |
| 判 定 |                  | Ⓔ・否 | 合・否 | 合・否 | 合・否 | 合・否 | 合・否 | 合・否 | 合・否 |

備 考

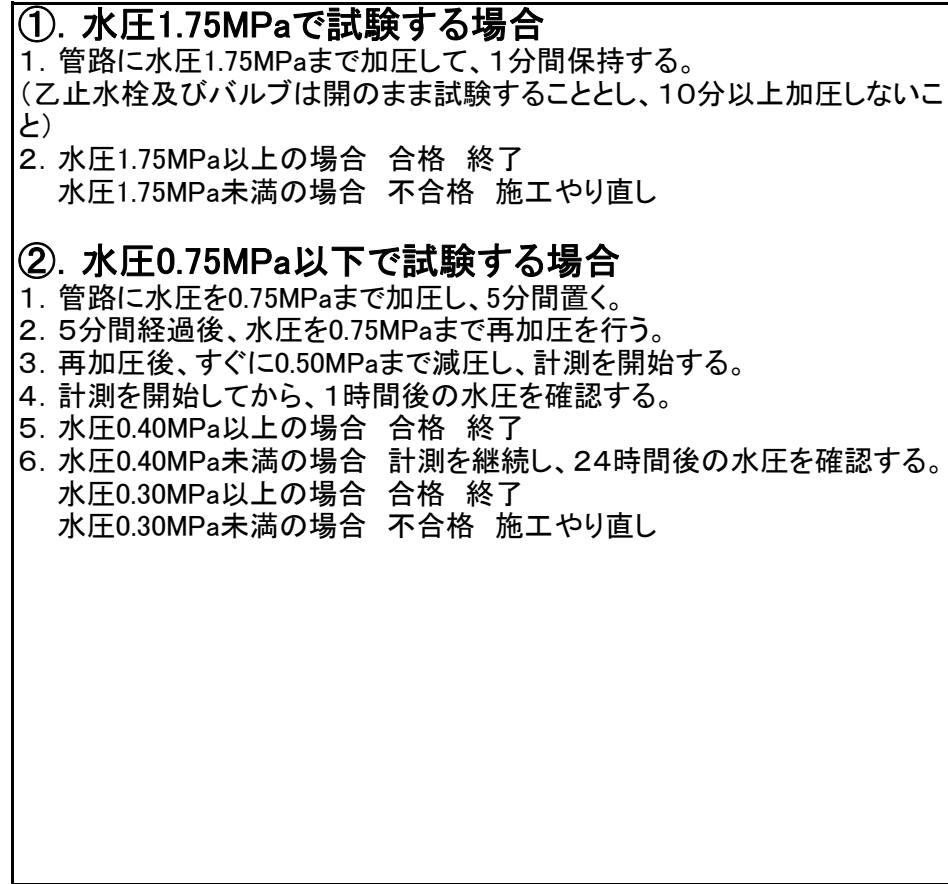
|           |     |     |           |
|-----------|-----|-----|-----------|
| 施 工 日     | 請 者 | 負 名 | 現 場 代 理 人 |
| 令 和 年 月 日 |     |     | 配 水 管 工   |

## EF継手チェックシート添付写真

写真① 接合 切削面記入



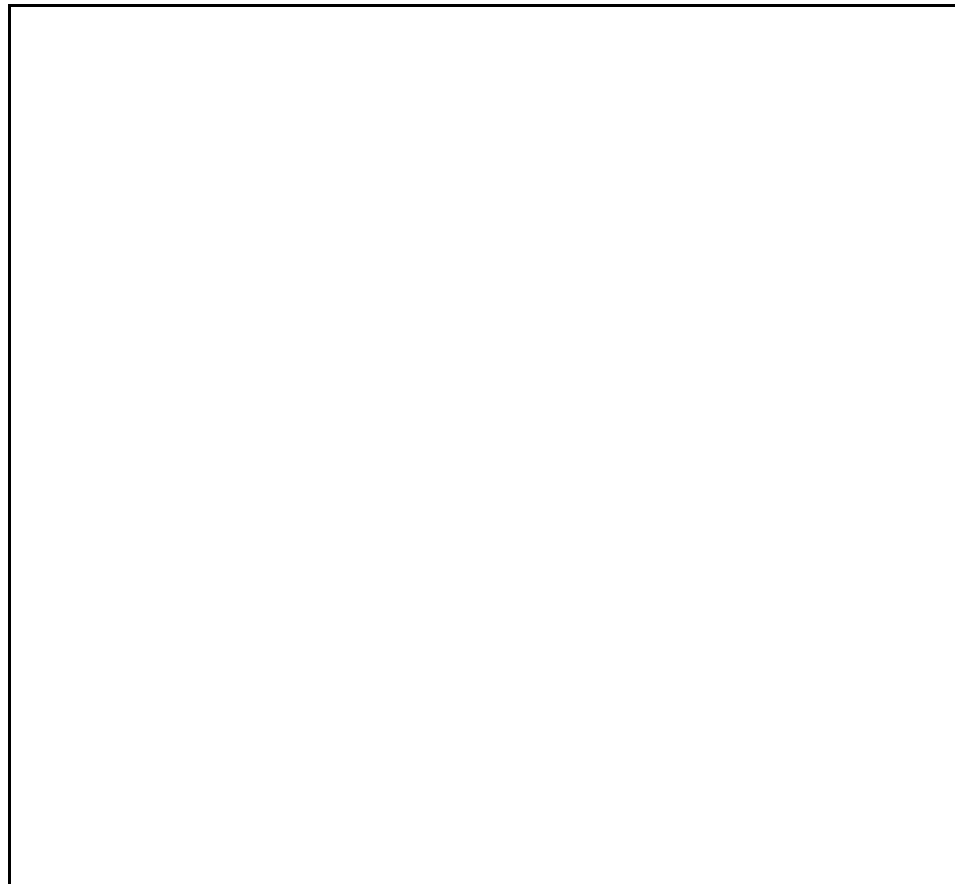
写真③ 水圧試験 全景



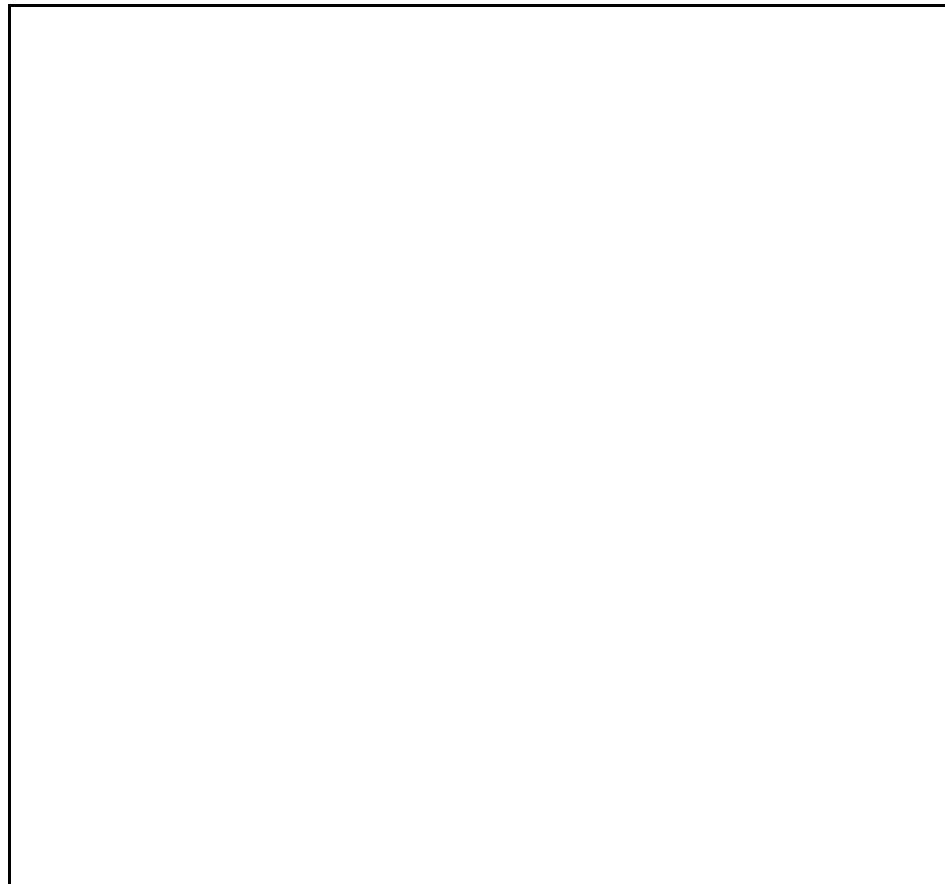
写真⑤ 削孔 切方取り出し



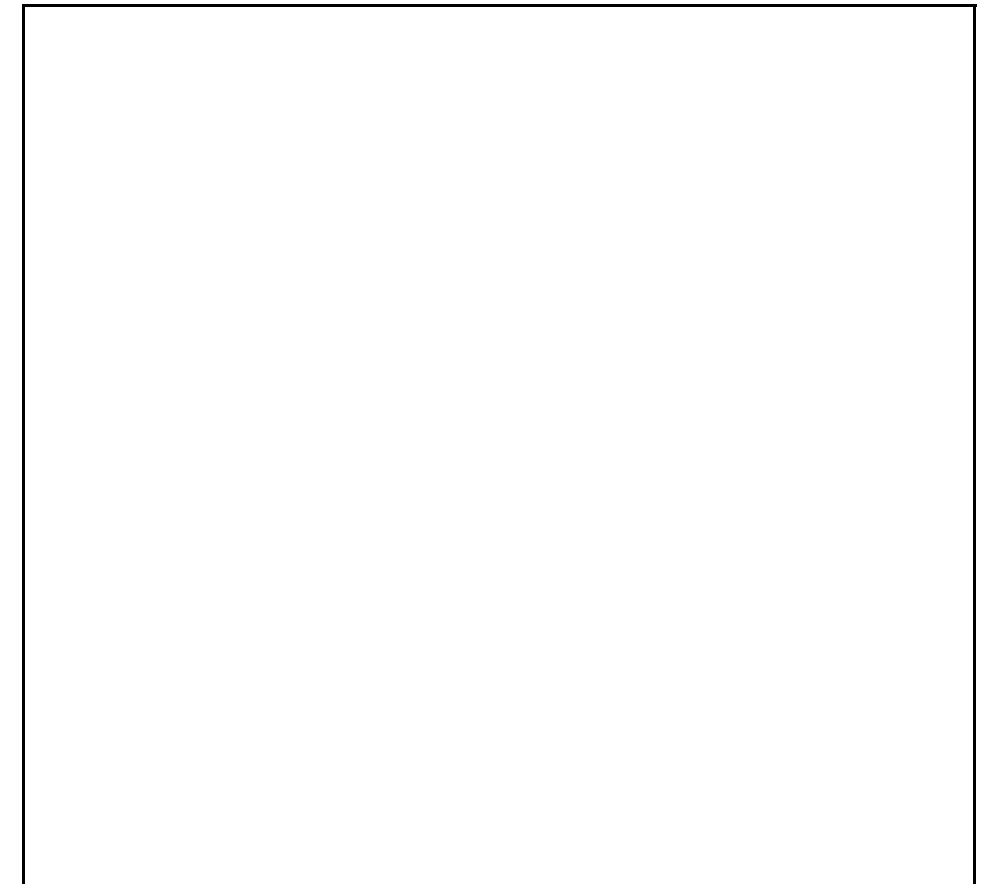
写真② 接合 融着面の切削



写真④ 水圧試験ゲージ拡大



写真⑥ プレート取付け・完了



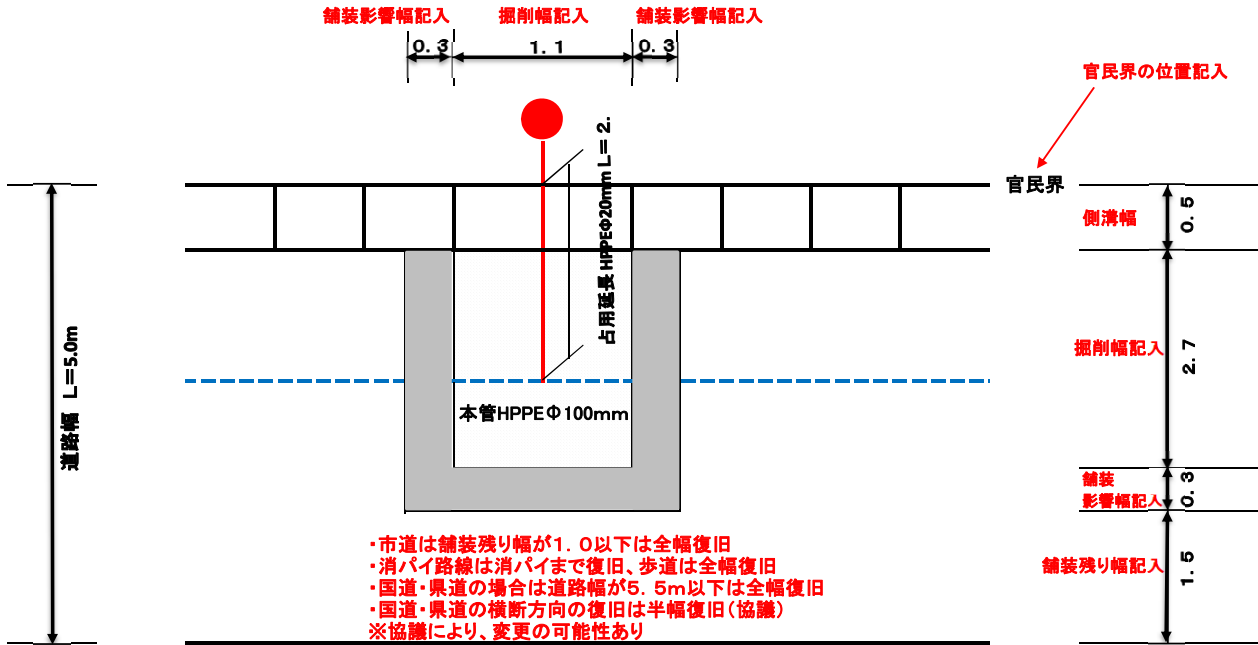


# 給水管装置・排水設備工事書類に添付する 道路占用の図面の書き方(参考)

## 平面図

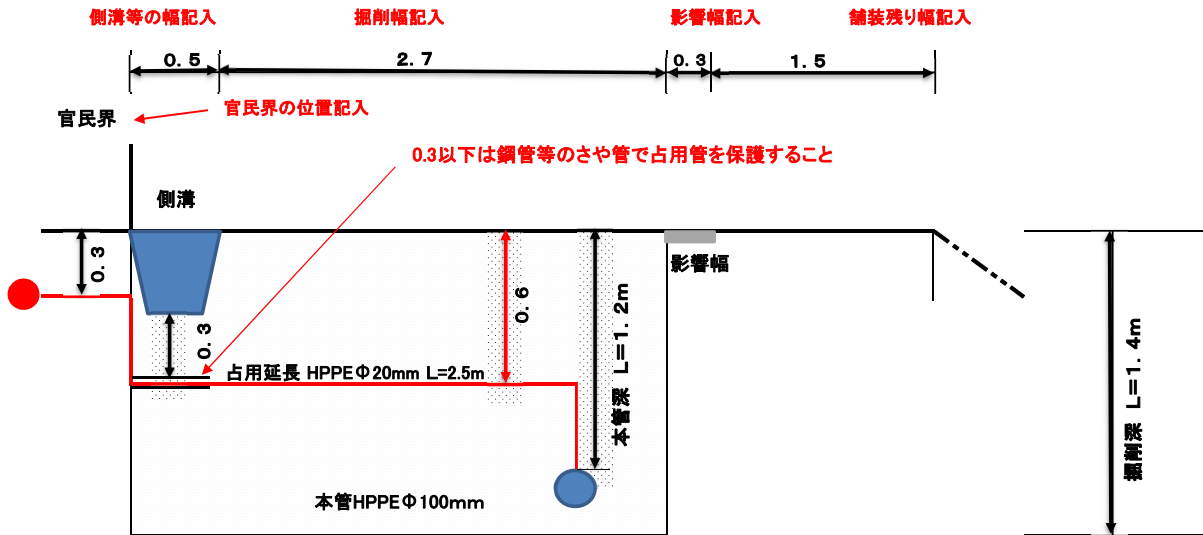
縮尺1:〇〇  
縮尺記入

\* 同時施工により取出しする場合は水道管、下水道管両方明示すること。また施工業者が同一場合は一緒に占有すること。  
(市で発注の工事と同時施工する場合も占有管の明示だけでなく、市が布設する管や公共ます、乙止水栓の明示も必要。)



## 断面図

縮尺1:〇〇  
縮尺記入



\* 道路占用の本復旧の構成は市道・県道・歩道・消パイ等路線の内容を把握し添付する

\* 着手の際は占有の申請から許可までの標準日数が2週間ほどかかるので注意すること

\* 市道占有の場合の参考例となっているため、国道・県道占有の場合は事前に占有条件を確認し図面を作成すること。